



▲左から
佐藤交番所長、小林会長、柴崎町長、
福田副会長、松村副会長



▲左から
手島渋川警察署長、
小林会長

町防犯委員会が 警察庁長官・全国防犯協会 連合会会長表彰を受賞

町防犯委員会が日頃の防犯活動の功績により、警察庁長官・全国防犯協会連合会会長表彰(防犯功労団体表彰)を受賞しました。表彰の伝達は11月9日に県警察本部で授賞式が行われ、神戸生活安全部長より表彰状と記念品が授与されました。11月26日には小林会長が柴崎町長と手島渋川警察署長を訪れ、受賞を報告しました。

避難所開設訓練を実施

11月14日、駒寄小学校体育館で、町で初の避難所開設訓練が行われました。訓練には、町民や町職員他に、ぐんま地域防災アドバイザーや日本防災士会群馬県支部の防災士など約50人が参加し、間仕切りや段ボールベッドの組み立て設置、検温・手指消毒を含めた2段階の避難所受け付け方法など、感染症対策を施した避難所の開設訓練が行われました。

訓練参加者は、初めてのことに戸惑いながらも、実際の災害時をイメージしながら真剣に訓練に取り組み、貴重な経験を積むことができました。



▲避難所内の様子



▲避難所の受け付け

各自治会で防災訓練を実施

10月下旬から12月中旬にかけて、各自治会・自主防災組織で防災訓練・講話などが実施されました。

いずれの訓練・講話も自衛隊出身の町防犯専門員が講師となり、実体験を交えて、一人一人の防災意識の向上を訴えました。各参加者は、「災害は必ずやってくる」という防災専門員の言葉に、真剣に耳を傾けていました。



▲駒寄自治会



▲北下自治会



▲小倉自治会



▲漆原西自治会

漆原東自治会新田地区では、マイ・タイムライン作成講習会が実施され、約30人が参加しました。令和元年の台風19号の避難勧告発令時の経験を踏まえ、参加者それぞれが熱心に講習に取り組みました。

マイ・タイムラインとは

住民一人一人の防災行動計画です。台風などの接近による大雨によって河川水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時間順に整理し、自ら考え、命を守るための一助となるものです。



▲マイ・タイムライン作成講習会



落ち葉拾い

11月25日、町婦人会(大澤麗子会長)8人が、活動の一環として役場と文化センター周辺の落ち葉拾いを行いました。



花を植えて町を明るく

11月28日と29日に、NPO法人にぎわいのまち吉岡の主催で県道15号沿いや学校などに花を植えました。参加者はきれいな花壇になるように心を込めて花を植えました。



万葉歌碑清掃

12月11日、町文化協会により万葉歌碑清掃が行われました。歌碑は、上野原集会所を伊香保方面に進む道沿いにあります。きれいになった歌碑をぜひ訪れてみてください。



ファームドゥ株式会社から町へ寄付

ファームドゥ株式会社(代表取締役岩井雅之氏)から吉岡店の田村店長を通じて、12月15日に町へ5万円の寄付がありました。ファームドゥ株式会社からは、吉岡店のオープン以来19年間毎年寄付をいただいています。



町制施行30周年記念式典

平成3年4月1日の町制施行から、令和3年で吉岡町が30周年を迎え、12月26日に文化センターで記念式典が開催されました。村長や県議会議員を歴任され、町および県の発展に多大な貢献をされた故大林喬任氏が名誉町民として顕彰されたほか、永年にわたり町政にご尽力いただいた19人・1団体が表彰されました。また、上州吉岡船尾太鼓と吉岡中吹奏楽部による演奏が披露され、式典に花を添えていただきました。

火災予防ポスター・書道入選作品

防火思想の普及と啓発を図り、火災のない地域社会の確立を目指して、毎年町内の小・中学生から募集しています。



駒寄小学校6年 和田里子さん



明治小学校5年 八高美心さん



吉岡中学校3年 後藤輝里さん



駒寄小学校6年 高橋美碧さん